

自己評価報告書

平成 23 年 5 月 11 日現在

機関番号：34431

研究種目：若手研究（B）

研究期間：2008～2011

課題番号：20730390

研究課題名（和文）精神障害者施設と地域との良好な関係性形成に向けた施設コンフリクトの実証的研究

研究課題名（英文）Empirical study on facilities conflict for excellent relation formation of the mentally disabled facilities and region

研究代表者

野村 恭代（NOMURA YASUYO）

関西福祉科学大学・社会福祉学部・講師

研究者番号：10461188

研究分野：社会科学

科研費の分科・細目：社会学・地域社会

キーワード：地域福祉、施設コンフリクト、合意形成、精神障害者施設

1. 研究計画の概要

(1)奈良県および沖縄県の全精神障害者施設において、施設コンフリクトの実態に関する定量調査を実施する。（全国調査のプレ調査として位置づける）

(2)全国の精神障害者施設を対象に、施設コンフリクトの実態に関する定量調査を実施する。

(3)アンケート調査結果より、施設コンフリクトが発生した複数個所の施設において、フィールドワークを実施する。施設コンフリクト発生から合意形成に至るプロセスを明らかにし、合意形成に必要な要因に関し分析を行う。

(4)住民を対象に生活環境に関する定量調査を実施し、施設コンフリクトの発生した地域の環境を明らかにする。

2. 研究の進捗状況

(1)2008 年度に奈良県および沖縄県の全精神障害者施設での定量調査を実施した。奈良県では精神障害者を理由とした施設への反対運動等が多くの施設・地域で発生していることがわかった。一方、沖縄県では、精神障害者施設を理由とした反対運動は1ヶ所のみで発生しており、その他は近隣住民同士の生活マナーに対する苦情（ごみの出し方、喫煙の仕方）であることがわかった。

(2)2009 年度は全国調査実施に向けての調査計画立案および準備を行った。2010 年度は、全国精神障害者地域生活支援協議会（以下、ami）の協力の下、ami に加入している全施設・事業所を対象に、定量調査を実施した。その結果、2000 年以降も 26 箇所の施設で施設コンフリクトが発生していることが明らかになった。

(3)2008 年度から現在まで、定量調査と並行して、施設コンフリクトが発生した 3 箇所の施設および地域（高知県高知市、山口県岩国市、沖縄県うるま市）にて、フィールドワークを実施している。現時点で、高知県高知市、山口県岩国市でのフィールドワークは終了している。この 2 ヶ所の調査結果に関しては、現在、合意形成に至るプロセスを中心に分析を行っているところである。

(4)2011 年度、沖縄県うるま市上江洲自治会の全戸を対象に、地域生活環境に関する定量調査を実施する。具体的な実施期間は 2011 年 6 月で、現在、調査実施に向けた最終調整を行っているところである。この調査結果については、過去に実施されている全国規模の社会関係資本に関する調査結果との比較を行う予定である。

3. 現在までの達成度

②おおむね順調に進展している。

（理由）2010 年度までにフィールドワークを終え、2011 年度は、これまでの調査結果から理論の精緻化を図る予定であったが、途中、フィールドワークが難航したこともあり、現在も継続して調査を実施している。しかし、上半期には調査を終える目処が立っており、その後はこれまでの成果をまとめる予定である。

4. 今後の研究の推進方策

今後は、これまでに実施した調査から得られたデータを理論化する予定である。さらに、今年度前半は、継続してフィールドワークを行い、地域側の要因を明らかにするための補完調査として、地域住民を対象としたアンケート調査を実施する。また、この 4 年間の成

果を博士論文として執筆する予定である。

5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計7件)

- ① 野村恭代「精神障害者施設コンフリクトに関する一考察—事例研究の視点から—」大学グローバル人間学紀要第2号、71-86、2009、査読有
- ② 野村恭代「施設と地域住民との合意形成に及ぼす社会的要因—精神障害者施設を対象としたアンケート調査から—」帝塚山大学心理福祉学部研究紀要第6号、155-164、2009年、査読なし
- ③ 野村恭代「精神障害者施設コンフリクトに関する一考察」平成22年度韓国社会福祉学会大会論文集、465-474、2010、査読有
- ④ 野村恭代「障害者施設建設による社会の不調和と合意」安居楽業、193-198、2010、査読有
- ⑤ 野村恭代「施設と地域との『共生』への課題—沖縄県精神障害者施設における調査から—」関西福祉科学大学紀要第14号、87-92、2010、査読有

[学会発表] (計8件)

- ① 野村恭代「地域との良好な関係形成に向けた施設コンフリクトの実証的研究—コンフリクトの実態に関するアンケート調査を基に—」日本地域福祉学会、2009
- ② 野村恭代「施設と地域住民との合意形成に及ぼす社会文化的要因—施設コンフリクトの実態に関するアンケート調査から—」日本社会福祉学会、2009
- ③ 野村恭代「施設コンフリクトにおける地域の社会的要因に関する一考察—施設と地域との関係性に関する調査結果から—」社会文化学会、2009
- ④ 野村恭代「精神障害者施設コンフリクトに関する一考察」韓国社会福祉学会、2010
- ⑤ 野村恭代「施設コンフリクトに及ぼす地域要因に関する一考察」日本社会福祉学会、2010

[図書] (計0件)

[産業財産権]

○出願状況 (計0件)

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
出願年月日：
国内外の別：

○取得状況 (計0件)

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
取得年月日：
国内外の別：

[その他]

- ①「平成20年度奈良県地域における施設の拠点事業に着目した事業者支援事業」への協力、参加。
- ②2011年2月、全国精神障害者地域生活支援協議会全国研修にて、シンポジストとして当該研究テーマに基づき発言した。
- ③2011年2月、奈良市精神障害者家族会にて、当該研究テーマに沿って講演を行った。
- ④2011年3月、全国精神障害者地域生活支援協議会ブロック研修にて、「地域における事業所の役割 ～施設コンフリクトを超えて～」のテーマに基づき講演を行った。
- ⑤2011年3月、毎日新聞より、施設コンフリクトの実態に関する全国調査に関し、取材を受けた。